

謹賀新年

昭和三年一月一日

磐城新報

發行日 五月廿日 (二回)
編輯人 鈴木昌雄
印刷人 鈴木昌雄
發行人 鈴木昌雄
社址 磐城新報社
電話 五〇八番

さつことばはじまれ

(不景氣をたッ拂ふの詩)

黙々各鐘

すべては都会もよんだ
土も都会も銀行も
商店も煙突も
不景氣風は意地わるく
街頭をかすめる
人のふところには
さみしくなつた
山も海も
街のまんなかにも
味のないう風が吹く
不景氣風をたッ拂へ
吐息をもらす
経済のしつ尾をたッけ

戦争だ
戦争だ
戦争だ

大砲のひびき
はつつのひびき
満州の旗つばで

景氣と戦争
経済と戦争
親類仲間だ

さつことばはじまれ
さつことばはじまれ
さつことばはじまれ

平町會議員一同

伊藤藤寛

緑川酒店

平西洋料理現業組合

小川伊惣次

赤井村長

根入忠人

校長 鷹崎貞衛

平町新川町

電話 五〇八番

宮小學校

内郡村宮

平町田町

山崎與三郎

小野晋平

小田吉治

武田精一

喪中に付き年頭の賀詞
御遠慮申上候
白井博之
白井順一郎
草野

植田水力電気株式會社
社長 金成通

安島重三郎

中野甲藏

木村清治

諸橋守次
諸橋元三郎

戸田兵藏

縣會議員 (イロハ順)

若松美三
野崎滿藏
山崎吉平
鷺崎清一
古川傳一
鈴木辰三郎

石城郡銀行組合

植田物産株式會社
支配人 山崎登

四倉銀行會社組合

石城郡湯本町
入山探炭株式會社
入山坑務所

四家秀行氏 金町に文化村建設

數萬圓を投じ漸く半ば竣工
名も金櫻園と稱す

本郡警備村四家秀行氏は多年本
縣教育家として
其手腕を振つてゐたが、先月十八日の
十數年前に見る處あり教育界を退
いて實業界に身を投じ其才腕を
發揮し資財を造り社會の信用を
得警備村議にして同村政の爲め
盡力してゐるが、氏の才能は現
在に留まるをゆるさず、昨春よ
り數萬圓を投じ計劃中であつた
東京府下金町に金櫻園文化村を
建設中であつたが此の程半ば竣
功した、同文化住宅は

理想的の住宅地にして
遠くは富士の英峯を眺め、近く
は江戸川沿岸の櫻花を一時に收
め、幼稚園小學校は東隣に位し
且つ東京市内、成田方面へ汽車
電車の往來線が如く現には金
町より東京市内等に通勤する月
給生活者其他商人の數一千人を
下らざるの狀態にて同町の發展
に連れ四家氏經營の文化村も向
上の域に進みつつありといふ、
尙右文化住宅居住希望の方は
四家氏令 息にして現に
安田貯蓄銀行に勤務する金櫻園
差配人四家秀文氏に照介すれば
よい。

入山探炭株式會社
入山坑務所
(イロハ順)
江尻龜太郎 大來 勇
門井廣作 吉田宗雄
高木敏治 鯨間愿道
久保田秀三 佐藤信也
比佐源造

石城郡第一區
學校長會
料理館 山田屋
植田町 本店 電話二八
別館 電話二九

豐間村長に
志兼氏當選
年長の故を以て
豐間村長志賀安治氏過般任期満
了となつたので多年同村の爲め
盡力してきた同氏を再選せしめ

小名濱商港問題で
野崎縣議の奮闘

謹賀新年

旅館 濱
主 遠藤只之助
平町白銀町拾壹番地
高橋龜松

山崎合名會社
平町(電話一〇〇)

謹賀新年
旦元月一年三和昭
四家秀行
別本宅 石城郡警備村藤原
邸 東京府下金町(金櫻園)
久田克人
東京建物株式會社本店
(京橋區山手町)
四家秀文
安田貯蓄銀行本店
(日本橋區本町)
四家康清
東京建物株式會社横濱支店

江名町中ノ作
吉田正雄
平町料理屋組合
小田炭礦株式會社
平町一丁目(電話四〇五番)
和久井屋漆器店

勿來町
赤津庄兵衛
西洋料理
平三丁目横通

謹賀新年

阿部石炭商店
平町三丁目(電話四二五)

吉村安次郎
平町研町(電話二五七)
佐藤鐵工場
平町月見町(電話三六二)

小野常次商店
平町四丁目(電話一四四)
雜貨 大一屋商店
平町二丁目(電話一三三)

小溝仁助
平町北目町
新井滋造
平町材木町(電話二四八)

諸橋吳服店
平町三丁目(電話五七番)
龜田屋吳服店
平町三丁目(電話四五一)

赤井村
吉田佐内
平町三丁目(電話二三番)

磐城建物株式會社
越之家

古河鑛業株式會社
好間礦業所
好間高等小學校
校長 渡邊 一清

鈴木猪之助
豐間村
遠藤仙右衛門
平町五丁目

山野邊東次郎
植田町 大平千秋
四倉如來寺 小松學俊

關内油店(平電一六)
關内正一
植田町 岡醫院
院主 片岡 章

大平喜治商店
醬油味噌 釀造 元
平窪村 松本德一
磐城炭礦株式會社
內郷礦業所

萩原義雄
萩原齒科醫院
平町關ノ上
高大源治
平町四丁目
マルト書店
電話二三四

磐城無盡商會
平町三丁目(電話二三番)
公立學校 懇話會
平松ヶ岡公園(電話二二六)

謹賀新年

豐間村役場

村役場
助役 志賀 兼治
収入役 鈴木 幸太郎
書記 鈴木 茂五郎
同書 山野 晴雄

川井重之

磐城水産工業株式會社

小名濱町字元分二五
電話 六六六番

株式會社 磐城銀行豐間出張所

湯本町一三五

湯本信用無盡株式會社

電話 四七番

平藝妓屋組合

磐城海岸軌道株式會社
支配人 丹野 寛平

小名濱漁業組合

組合長 立花 雄七

平町會議員一同

赤井村長

磐城華雪町三三
卜印魚問屋
電話 五二八

山崎傳重

永井億彌

四倉出張所

中村立躬

栗原森之助

電話 一六番

大正工業社

籠倉醫院

織田材木店

平材木商業組合

平運輸株式會社

藤市

伊藤寛

常活動 平三館
松田卯二朗

木戸村

大早川

大早川

大早川

伊勢屋商店

馬目啓太郎

駒木根忠三

中野吳服店

坂本紙店

大谷久藏

百澤商店

綠川酒店

正賀 石島陰陽館
權大教正 石島一徳齋
權中教正 石島徳長

鈴木倉之助

志賀安治

兒玉萬平

加藤丈夫

馬上一

住吉屋本店

繪山謙

西村屋藥局

三井商店

吉田廣三郎

平西洋料理現業組合

湯本町 井坂千代松

平町田町 大塚支店

萬屋與一

吉田明德

本田周平

磐崎村白鳥

磐崎村白鳥

白鳥元湯

旅館 喜樂屋

野木左内

多田井笑次郎

大黒屋商店

馬目支店

小川伊惣次

宮小學校

内郷村宮

平町田町

電話 四二八番

磐城水産工業株式會社

發行日 五月廿日(二回)
印刷人 鈴木 昌雄
發行人 鈴木 昌雄
編輯人 鈴木 昌雄
發行所 磐城水産工業株式會社
材料 磐城水産工業株式會社

山崎與三郎

諸橋守次